

ホテルビスタが大阪・なんば、宗右衛門町に進出 外国人観光客に“ほんまもんのお阪”を届けるホテル 大胆で華やかな大阪の「和」を現代的に表現

株式会社ビスタホテルマネジメント（東京都千代田区神田美土代町9-1）は、新たに地下鉄堺筋線「日本橋」駅から徒歩4分の立地に2020年春（予定）、ホテルビスタ大阪[なんば]（仮称）の開業を決定しました。

「+Relaxation」をキーワードにお客様の満足を追求するホテルビスタは、新たに開業する大阪・宗右衛門町でも、客室主体型ホテルの概念にとらわれないデザイン、お客様本位のサービス、施設内容を追求し、ワンランク上の客室主体型ホテルを作り上げて参ります。

■ホテルの特長

訪日観光客の増加を背景に、宿泊需要が極めて旺盛な大阪なんばエリアにあり、国内外の観光客をメインターゲットにした宿泊主体型ホテルを目指します。

ホテルの外観は、大阪なんばのエキサイティングな街並みに合わせてカラフルで印象的な装いを施し、特に外国人ゲストには、日本にいながら自国のテレビ放送を楽しんで頂けるよう、ビスタホテルグループとしては初めてインバウンドTV（英語、中国語、韓国語）の導入を計画しています。



客室は、ホテルビスタの代名詞とも言える「バスルーム」、「トイレ」、「洗面台」をそれぞれ別に設置した3点独立型水廻りの“デラックスツインルーム”、“トリプルルーム”、“フォースルーム”を備えつつ、居室空間にゆとりを持たせるためにコンパクトで機能的なシャワーブースを採用した“ハリウッドツイン”を予定しています。

また、1Fではコンビニエンスストアが24時間営業を予定しており、お客様にとって極めて利便性の高い施設になります。

■デザインコンセプト

「大阪を“粋”の精神で表現する」をコンセプトに、ロビーは大胆で華やかな“和”を、客室では浪速歌舞伎の衣装からキーカラーを設定し、落ち着いた力強い“和”を現代的に表現する計画です。

■ホテルビスタ大阪[なんば]の概要

- ✓ 所在：大阪市中央区宗右衛門町2番14他（地番）
- ✓ アクセス：地下鉄堺筋線「日本橋」から徒歩4分
地下鉄御堂筋線「なんば」から徒歩9分
- ✓ 敷地面積：502.91 m²
- ✓ 構造・規模：鉄骨造 地上13階建
- ✓ 延床面積：4001.62 m²
- ✓ 計画客室：121室
- ✓ 付帯設備：レストラン



本件に関するお問い合わせ先

(株)ビスタホテルマネジメント 企画開発部 大矢健三

TEL : 03-3518-9220 FAX : 03-3518-9221

<ご参考>

ビスタホテルグループは、2005年にホテル運営受託事業を開始してから今日まで着実に運営ホテル数を増やし、現在では北は北海道・札幌から南は九州・熊本まで、「ホテルビスタ」のブランドで計15の宿泊特化型ホテル（ビジネスホテル）を営業しています。加えて、2011年から「ホテルJALシティ那覇」に経営会社として参画しています。昨年6月には横浜・みなとみらい21地区において「ホテルビスタプレミアオ横浜[みなとみらい]」（232室）、昨年9月には名古屋で「ホテルビスタ名古屋[錦]」（143室）、そして2018年5月には「ホテルビスタ金沢」（213室）、6月には「ホテルビスタ札幌[大通]」（153室）のリブランド開業、同じく6月には「ホテルビスタプレミアオ東京[赤坂]」（140室）が開業し、8月には広島で地上14階建て客室数228室の「ホテルビスタ広島」、京都で地上5階建て客室数84室の「ホテルビスタプレミアオ京都 和邸」が開業しています。

ホテルビスタの魅力のひとつは、バスルームとトイレ、洗面台がそれぞれ別に設置されていることです。2006年のホテルビスタ札幌[中島公園]の開業を皮切りに、札幌[大通]、東京[赤坂]、海老名、名古屋、清水、京都・和邸、広島、熊本空港で全室、大浴場付き仙台、金沢では一部でこの3点独立型水廻りを実現しています。日本人の生活習慣に合った客室設計と、地域密着型のホテル作りがお客様の支持を得て、大手オンライントラベルエージェントの口コミ評価に加え、リピーター比率も35～50%と高いのが特長です。



“3点独立型”ホテルビスタ仙台
ツインルーム